

# 1K 世界史

2月3日

(解答番号  ～ )

I イスラーム世界の形成に関する次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～問8)に答えよ。

A (a)ムハンマドの死後、イスラーム教徒は共同体の指導者として  を最初のカリフに選出した。アラブ人はカリフの指導の下に(b)ジハード<聖戦>を開始し、多くのアラブ人が家族をともなって征服地に移住した。まもなくカリフ権をめぐるイスラーム教徒間に対立が起こり第4代カリフの  が暗殺されると、彼と敵対していたシリア総督の  は661年ウマイヤ朝を開いた。

問1  ～  に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑧のうちから、それぞれ一つ選べ。

- ① アブー＝バクル                      ② サラディン                      ③ ムハンマド＝アブドゥフ
- ④ ラシード＝アッディーン            ⑤ マンスール                      ⑥ アリー
- ⑦ ハールーン＝アッラシード        ⑧ ムアーウィヤ

問2 下線部(a)のムハンマドに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① クライシュ族ハーシム家の出身である。
- ② 少数の信者を率いてメッカに移住した。
- ③ イスラーム教徒(ムスリム)の共同体を建設した。
- ④ 多神教の神殿であったカーバをイスラーム教の聖殿に定めた。

問3 下線部(b)のジハード<聖戦>に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① ニハーヴァンドの戦いでササン朝を撃破した。
- ② シリアとエジプトをビザンツ帝国から奪った。
- ③ 軍営都市バスラはユーフラテス川上流域に建設された。
- ④ イスラーム世界やウンマを防衛・拡大することを指した。

B (a)アッバース朝が建国されると、(b)ウマイヤ朝の一族はイベリア半島に逃れ、756年に  を首都とする後ウマイヤ朝をたてた。シーア派の中でも急進的な一派の  朝は、10世紀初め北アフリカにおこり、969年にはエジプトを征服してナイル川の東岸に首都  を建設した。

問4  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① コルドバ                      ② バグダード                      ③ ダマスクス                      ④ ブハラ

問5  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① サーマーン                      ② ブワイフ                      ③ ファーティマ                      ④ アイユーブ

問6  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① テーベ                      ② スビア                      ③ カイロ                      ④ メロエ

問7 下線部 (a) のアッバース朝に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① アブー＝アルアッバースが初代カリフである。  
② アブド＝アッラフマーン3世の時に全盛期を迎えた。  
③ 1258年、フレグ（フラグ）率いるモンゴル軍によって滅ぼされた。  
④ 「イスラーム帝国」とも呼ばれる。

問8 下線部 (b) のウマイヤ朝に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 初代カリフから「ムハンマドの家系」による統治が続いた。  
② 中央アジアのソグディアナを征服した。  
③ イベリア半島に進出して西ゴート王国を滅ぼした。  
④ トウル・ボワティエ間の戦いで、フランク王国に敗北した。

(次の頁にも設問があります)

II ヨーロッパの封建社会とその展開に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問10）に答えよ。

A 教会が世俗権力の影響を受けると、(a)聖職売買など様々な弊害が生じた。これに対して10世紀以降、を中心に改革運動がおこった。教皇はこの改革を推し進め、教皇権を強化しようとした。ハインリヒ4世はこれに反発し、ここから(b)叙任権闘争が始まった。

問1 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① シトー修道会                      ② クリュニー修道院
- ③ ドミニコ修道会                    ④ ベネディクト修道院

問2 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① グレゴリウス1世                  ② レオ3世
- ③ ウルバヌス2世                    ④ グレゴリウス7世

問3 下線部(a)の聖職売買に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 教会の聖職位を売買することである。
- ② 教会の財産を売買することは含まれない。
- ③ 司教・修道院長などの上位の聖職では世俗支配者による任命を指す。
- ④ 下位聖職者ではおもに司祭職の売買をいう。

問4 下線部(b)の叙任権闘争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 聖職叙任権をめぐるローマ教皇とドイツ国王の争いである。
- ② ドイツ国王は国内の皇帝支配権の確立をめざしていた。
- ③ ドイツ国王は教皇に破門され許されることはなかった。
- ④ 1122年のヴォルムス協約で妥協が成立し、終結した。

B 11～13世紀の西ヨーロッパはおおむね気候が温暖で、(a)三圃制の普及や農業技術の進歩により農業生産は増大し、人口も増えた。それにともない西ヨーロッパ世界は、しだいに内外に向けて拡大し始めた。(b)修道院を中心にした開墾運動、オランダの干拓、15 以東への東方植民、(c)レコンキスタなどがそれである。なかでも大規模な西ヨーロッパの拡大が、十字軍であった。16 はアナトリアにも進出してビザンツ帝国をおびやかしたので、ビザンツ皇帝は教皇に救援を要請した。教皇は1095年に17 を招集し、聖戦を起こすことを提唱した。

問5 15 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① エルベ川                      ② セーヌ川                      ③ ドナウ川                      ④ ライン川

問6 16 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ザンギー朝                      ② アイユブ朝                      ③ アッバース朝                      ④ セルジューク朝

問7 17 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① コンスタンツ公会議                      ② クレルモン宗教会議  
③ トリエント公会議                      ④ カルケドン公会議

問8 下線部 (a) の三圃制に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

18

- ① 耕地を3つにわけ、それぞれを春耕地・夏耕地・休耕地とした。  
② 3年で一巡する土地利用法である。  
③ フランスの北部から普及した。  
④ 麦の収穫を著しく増大させた。

問9 下線部 (b) の修道院を中心にした開墾に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

19

- ① 森林を切り開いて耕地を広げた。  
② ベネディクト修道会には「祈り、働け」のモットーがあった。  
③ 修道院は農業技術の向上にも貢献した。  
④ 古典古代時代の労働に対する考え方の流れをくむ。

問10 下線部 (c) のレコンキスタに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

20

- ① キリスト教徒によるイスラーム勢力からのイベリア半島奪回運動である。  
② 8世紀初めから15世紀末に展開された。  
③ 11世紀からポルトガル、スペインなどの諸国の本格的な攻勢が強まった。  
④ 1492年のグラナダ陥落で完了した。

Ⅲ 東アジアの激動に関する次の文章を読み、下の問い（問1～問9）に答えよ。

清朝治下の中国では、19世紀にはアヘン貿易が拡大し、(a)イギリス・インド・中国を結ぶ三角貿易が成立した。清はきびしくアヘンを取り締まるため、1839年に  を  に派遣し外国人商人の所有するアヘンを没収して破棄した。イギリスはこれを口実に、18世紀の  使節団の派遣以来ねらっていた対等な外交関係の樹立と自由貿易の実現をはかり、1840年にアヘン戦争を引きおこした。

イギリス軍はアヘン戦争において清軍を圧倒し、清は1842年に(b)南京条約を締結し5つの港の開港などを認めた。ついで43年には(c)不平等条約（五港通商章程、虎門秦追加条約）を締結し、44年には  と望厦条約、 と黄埔条約をそれぞれ結んで、イギリスと同等の権利を認めた。

しかし、開港後のイギリスの対外貿易は低迷し、外交交渉も停滞した。そこでイギリスは条約の改定をはかり1856年、(d)第2次アヘン戦争（アロー戦争）をおこした。その結果、58年に清と(e)天津条約を締結した。

問1  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 李鴻章                      ② 林則徐                      ③ 洪秀全                      ④ 曾国藩

問2  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 寧波                          ② 福州                          ③ 広州                          ④ 上海

問3  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウォード                      ② ゴードン                      ③ アマースト                      ④ マカートニー

問4 、 に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① ロシア                          ② オスマン帝国                      ③ フランス  
④ オランダ                      ⑤ スペイン                      ⑥ アメリカ合衆国

問5 下線部 (a) のイギリス・インド・中国を結ぶ三角貿易に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① イギリスから中国へアヘンが輸出された。  
② 中国はイギリスへ茶を輸出した。  
③ インドから中国へ綿花が輸出された。  
④ イギリスはインドへ綿製品を輸出した。

問6 下線部 (b) の南京条約に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 九竜半島の先端部がイギリスに割譲された。  
② 行商（公行）を通じた貿易が廃止された。  
③ イギリスが負担した戦費の支払いを清が認めた。  
④ 賠償金の支払いを清が認めた。

問7 下線部 (c) の不平等条約 (五港通商章程、虎門寨追加条約) に関して述べた次の文①～④のうちから、**最も適当でないもの**を一つ選べ。

28

- ① アヘン貿易が公認された。
- ② 中国は関税自主権を喪失した。
- ③ イギリスの領事裁判権を認めた。
- ④ イギリスに片務的最恵国待遇を認めた。

問8 下線部 (d) の第2次アヘン戦争 (アロー戦争) に関して述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選べ。

29

- ① イギリスは、宣教師が違法な宣教活動をしたとして清朝官憲に殺害された事件を口実に戦争をおこした。
- ② アロー号の水夫が清朝官憲に海賊の疑いで逮捕された事件をきっかけにフランスが参戦した。
- ③ 英仏両軍は徹底的に破壊行為を行ったが、清の円明園は保護した。
- ④ 天津条約の批准書交換をめぐって清軍の攻撃を受け、英仏両軍は戦争を再開した。

問9 下線部 (e) の天津条約に関して述べた次の文①～④のうちから、**最も適当でないもの**を一つ選べ。

30

- ① 清とロシア・アメリカ・イギリス・フランスが結んだ条約である。
- ② キリスト教布教の自由が認められた。
- ③ 天津の開港が認められた。
- ④ 外交使節の北京常駐が認められた。

(次の頁にも設問があります)

IV 世界分割と列強対立に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問9）に答えよ。

A フランスは、1881年にチュニジアを保護国にし、さらに(a)サハラ砂漠地域おさえ、ジブチ・マダガスカルと連結しようとしたが、イギリスと衝突し、がおこった。フランスの譲歩により解決したのち、両国は接近して1904年にを成立させ、エジプトにおけるイギリスの支配的地位とモロッコにおけるフランスの支配的地位を認め合い、ドイツに対抗した。

20世紀初頭には、アフリカ全土は(b)エチオピア帝国とを除いて、列強の支配下におかれた。

出典：「詳説世界史改訂版」 山川出版社 2023年

問1 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アムリットサル事件      ② トンキン湾事件
- ③ ノモンハン事件          ④ ファショダ事件

問2 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 英仏通商条約              ② ヤルタ協定              ③ パリ協定              ④ 英仏協商

問3 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カメルーン                  ② リベリア共和国
- ③ コンゴ自由国               ④ ソマリランド

問4 下線部 (a) のサハラ砂漠地域に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① アフリカ大陸南西部に広がる砂漠地帯である。
- ② 1890年代にフランスが進出した。
- ③ アフリカ横断政策において重要な地域となった。
- ④ 世界最大の砂漠である。

問5 下線部 (b) のエチオピアに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① アフリカ大陸北東部で古代にはアクスム王国がさかえた。
- ② 別名でアビシニアとよばれる。
- ③ 19世紀末にドイツが侵入を試みたが、失敗した。
- ④ 4世紀にキリスト教が伝わり、5世紀に単性論派が中心となった。

B メキシコでは、アメリカ合衆国との戦争に敗れた後、自由党の(a)フアレス政権によって教会の土地所有を禁止する改革などがすすんだが、1860年代には **36** が内政に介入する事態が発生した。この干渉が失敗に終わった後、ディアス大統領のもとで鉱山開発などによる近代化がすすめられた。しかし、政権が長期化して独裁的になったため、1910年に自由主義者の **37** が呼びかけて(b)メキシコ革命をおこし、のちに農民指導者 **38** らが参加しディアス大統領を追放した。

問6 **36** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① フィリップ4世      ② ナポレオン3世
- ③ フランソワ1世      ④ ルイ18世

問7 **37**、**38** に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① カルデナス      ② マデロ      ③ ティラク
- ④ カストロ      ⑤ イダルゴ      ⑥ サバタ

問8 下線部 (a) のフアレスに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**39**

- ① マクシリミアン帝政時に暗殺された。
- ② 先住民出身の大統領である。
- ③ 最高裁判所長官から大統領に就任した。
- ④ 保守派とフランス軍に勝利をおさめた。

問9 下線部 (b) のメキシコ革命に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**40**

- ① 土地改革・地下資源の国家管理が決定された。
- ② 1913年、ビリャは軍部のクーデターで暗殺された。
- ③ 軍部のクーデタ後、軍部政権も革命派に打倒された。
- ④ 労働者の権利保障など民主的憲法を制定した。

# 2K 世界史

2月4日

(解答番号  ～ )

I 東アジア文化圏の形成に関する次の文章を読み、下の問い(問1～問10)に答えよ。

6世紀末、北周の武将楊堅が権力を握り、皇帝となって  を建てた。彼は対抗関係にあった (a)突厥を東西に分断させ、北方の遊牧諸民族の動きをおさえる一方で、(b)九品中正にかわる新しい人材登用制度として、儒学の試験によって官吏を選ぶ  を始めた。さらに南朝を滅ぼし、南北朝の諸制度をあわせて体制を固め、(c)大運河の建設に着手した。

唐を建てた李淵は、大興城を、 と改め、唐の都とした。第2代皇帝となった  は、国内の諸制度を整えるとともに、(d)東突厥を破った。遊牧諸民族は  を(e)可汗(カガン)とみなし、支配を受け入れた。次の高宗は、西突厥を服従させて西域に進出し、さらには百済、高句麗を滅ぼして、東方にも勢力圏を広げた。唐は支配下の諸民族に自治を認めつつ、各方面においた  に監督させた。

問1  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 秦                      ② 漢                      ③ 燕                      ④ 隋

問2  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 律法                      ② 殿試                      ③ 新法                      ④ 科挙

問3  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 北京                      ② 長安                      ③ 南京                      ④ 洛陽

問4  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 趙匡胤                      ② 李世民                      ③ 朱元璋                      ④ 宋応星

問5  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 北面官                      ② 都護府                      ③ 巡察使                      ④ 御史台

問6 下線部(a)の突厥に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① モンゴル系騎馬遊牧民とその国家である。  
② 6～8世紀にモンゴル高原～中央アジアを支配した。  
③ 天神を信仰した。  
④ アルタイ山脈西南から勃興して、柔然を滅ぼした。

問7 下線部 (b) の九品中正に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

7

- ① 漢代の郷挙里選にかわっておこなわれた官吏登用制度である。
- ② 九品中正を行う中正官の多くは地方から派遣された役人が担った。
- ③ 中央政府の官制を官品によって九品に編成した。
- ④ 郷品決定は、はじめ個人の才徳にもとづいていた。

問8 下線部 (c) の大運河に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

8

- ① 渭水にかわる安定的な水路としてひらかれた。
- ② 江南と華北を結ぶ水路である。
- ③ 献帝は黄河と淮河をつないだ。
- ④ 長江三角州地帯の江南河によって杭州に至る水路が整った。

問9 下線部 (d) の東突厥に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

9

- ① モンゴル高原を本拠地とした突厥勢力である。
- ② 680年頃に復興した。
- ③ 745年にウイグルに滅ばされた。
- ④ 630年に唐の高宗の攻撃で一時服属した。

問10 下線部 (e) の可汗 (カガン) に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

10

- ① 主に中央ユーラシアの遊牧国家で用いられた君主の称号である。
- ② 最近の研究で鮮卑の頃から称号として用いられたことが明らかとなった。
- ③ 柔然、突厥、ウイグル、モンゴル帝国でも称号として使われた。
- ④ 東ヨーロッパに進出したバルベル人の国家でも君主号として使用された。

(次の頁にも設問があります)

II モンゴルの大帝国に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問10）に答えよ。

A テムジンは、1206年の(a)クリルタイでチンギス＝カン（ハン）として即位し、諸部族を統一して大モンゴル国（モンゴル帝国）を形成した。彼は、(b)千戸制をしいた。その後、支配を広げ、モンゴル軍は [11] を奪ったナイマンおよび新興国家ホラズム＝シャー朝を倒し、また西夏を滅ぼした。チンギス＝カンの死後即位した [12] は、金を滅ぼし華北を領有した。ついでバトゥの率いる軍は、[13] でドイツ・ポーランド連合軍を破ってヨーロッパ世界をおびやかした。

問1 [11] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 大理                                      ② カラキタイ（西遼）                      ③ 柔然                                      ④ 突厥

問2 [12] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① オゴデイ（オゴタイ）                      ② モンケ                                      ③ クビライ（フビライ）                      ④ フレグ（フラグ）

問3 [13] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① コソヴォの戦い                              ② ヴェルミーの戦い  
③ レヒフェルトの戦い                              ④ ワールシュタットの戦い

問4 下線部（a）のクリルタイに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

[14]

- ① モンゴル語で「集会」を意味する。  
② 大モンゴル国の最高議決機関である。  
③ 帝国各地から王族・貴族が招集された。  
④ 対外戦争以外の重大事を協議・決定した。

問5 下線部（b）の千戸制に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

[15]

- ① 全遊牧民を1000戸単位に編制した。  
② 大モンゴル国の軍事・行政組織である。  
③ チンギス＝カンと共にたたかってきた親兵を千戸長の司令官に任命した。  
④ ティマール制に大きな影響を与えた。

B モンゴル帝国ではムスリム商人がユーラシアの東西を結んで活躍し、(a)キプチャク＝ハン国やイル＝ハン国のモンゴル君主はイスラームに改宗した。イル＝ハン国はその初期に(b)ネストリウス派のキリスト教を保護し、ヨーロッパのキリスト教諸国やローマ教皇庁と使節を交換していたが、これがきっかけとなって、13世紀末には [16] が派遣され、大都の大司教に任ぜられた。モンゴル語を表記する(c)パクバ(パスバ)文字はしだいにすたれて、[17] でモンゴル語を表記することが一般的となった。

問6 [16] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① モンテ＝コルヴィノ
- ② イブン＝パトゥータ
- ③ ブラノ＝カルピニ
- ④ ルブルック

問7 [17] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ソグド文字
- ② インダス文字
- ③ ウイグル文字
- ④ アラム文字

問8 下線部 (a) のキプチャク＝ハン国に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

18

- ① ロシア諸侯は都への訪問と忠誠を義務づけられた。
- ② 別名ジョチ(ジュチ)＝ウルスと呼ばれる。
- ③ 首都はサライである。
- ④ ブハラ＝ハン国の侵攻で弱体化し、ロシアに併合された。

問9 下線部 (b) のネストリウス派に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

19

- ① ニケーア公会議で異端とされた。
- ② ササン朝下では活動が許された。
- ③ 唐に伝わり景教と呼ばれた。
- ④ キリストの神性と人性とを分離して考える。

問10 下線部 (c) のパクバ(パスバ)文字に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

20

- ① 元の国威の象徴とされた。
- ② チンギス＝カンの命で作られた。
- ③ 公文書や印璽・牌符などにもちいられた。
- ④ チベット文字を基に作成された。

(次の頁にも設問があります)

Ⅲ オランダ・イギリス・フランスの台頭に関する次の文章を読み、下の問い（問1～問10）に答えよ。

オランダは貿易特許会社をおもな担い手として、カリブ海・アフリカ南部・アジアなどに進出した。アジアでは 21 の海上交易網を破壊し、22 でイギリスを東南アジアから駆逐して、香辛料交易を独占した。さらに北米大陸にも進出して(a)ニューアムステルダムを中心とする植民地を建設した。

イギリス・フランスはオランダを妨害する経済政策をとるようになった。(b)クロムウェルの指導の下で 23 を開始したイギリスでは、重要な政策はオランダに対抗するために制定された 24 であり、これが(c)イギリス＝オランダ（英蘭）戦争のきっかけとなった。フランスでは 25 が経済面では、(d)コルベールを登用して積極的な財政政策を展開し、オランダに対抗した。また、宗教政策では(e)ナントの王令の廃止を実施した。

問1 21 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ポルトガル
- ② スペイン
- ③ フランス
- ④ 神聖ローマ帝国

問2 22 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アナーニ事件
- ② アンボイナ事件
- ③ ヴァレンヌ逃亡事件
- ④ 8月10日事件

問3 23 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 共和政
- ② 絶対王政
- ③ 専制君主政
- ④ 立憲君主政

問4 24 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 審査法
- ② 穀物法
- ③ 航海法
- ④ 統一法

問5 25 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ルイ13世
- ② ルイ14世
- ③ ルイ16世
- ④ ルイ18世

問6 下線部 (a) のニューアムステルダムに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

26

- ① オランダ西インド会社が建設した。
- ② 交易で栄えたが、先住民との紛争もおこった。
- ③ のちにフランスに奪われた。
- ④ のちにニューヨークと改称された。

問7 下線部 (b) のクロムウェルに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

27

- ① ジェントリ出身でカトリックの政治家である。
- ② 独立派の指導者として活躍した。
- ③ 長老派を議会から追放した。
- ④ 長期議会を解散して護国卿に就任した。

問8 下線部 (c) のイギリス＝オランダ (英蘭) 戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

28

- ① 3回にわたりおこなわれた。
- ② この戦争でイギリスはニューイングランドを獲得した。
- ③ 一般的にイギリスが優勢であった。
- ④ 以後、イギリスが制海権を握った。

問9 下線部 (d) のコルベールに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

29

- ① コルベールが推し進めた財政政策は、重商主義の典型とされる。
- ② 王立マニュファクチュア創設による産業の育成保護につとめた。
- ③ 東インド会社を改革・国営化し、貿易拡大政策の推進を行った。
- ④ 自由貿易政策による自国の産業育成につとめた。

問10 下線部 (e) のナントの王令の廃止に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

30

- ① アンリ4世が発布したナントの王令を廃止したものである。
- ② ナントの王令ではユグノーにカトリック教徒とほぼ同様の権利が認められていた。
- ③ ナントの王令の廃止の結果、ユグノーがイギリスやオランダに亡命した。
- ④ ナントの王令の廃止はフランスの経済・産業が発展する要因となった。

(次の頁にも設問があります)

IV 新しい国際秩序の形成に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問8）に答えよ。

A 第二次世界大戦後、東南アジアはつぎつぎと独立に向かった。31 領東インドでは1945年8月にインドネシア共和国の成立が宣言された。32 領インドシナでは、33 が終戦直後(a)ベトナム民主共和国の独立を宣言した。32 はこれを認めず民主共和国と(b)インドシナ戦争を戦ったが、1954年インドシナから撤退した。

問1 31、32 に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① イギリス                      ② フランス                      ③ オランダ  
④ ベルギー                      ⑤ イタリア                      ⑥ ドイツ

問2 33 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ゴ＝ディン＝ジエム      ② ホー＝チ＝ミン  
③ シハヌーク                  ④ バオダイ

問3 下線部 (a) のベトナム民主共和国に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

34

- ① 北緯17度の軍事境界線以北で社会主義国家建設をめざした。  
② 南北統一をめざしてベトナム独立同盟会と協力した。  
③ 1965年から南ベトナム政府を支援して本格的に介入したアメリカを撃退した。  
④ 1976年、南北を統一したベトナム社会主義共和国が成立した。

問4 下線部 (b) のインドシナ戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

35

- ① ディエンビエンフーの陥落により、休戦が実現した。  
② 朝鮮統一とインドシナ休戦について、ジュネーヴ会議が開催された。  
③ ジュネーヴ休戦協定により、軍事境界線には幅10kmの非武装地帯が設けられた。  
④ ジュネーヴ休戦協定にアメリカ・イギリス・フランス・ソ連・中華人民共和国とアジアの当事者国が調印した。

B 中東では1945年に(a)アラブ連盟が発足した。パレスチナでは、**36**が委任統治権を放棄すると、これを受けた(b)国際連合は、1947年にパレスチナを **37** 国家と **38** 国家に分割する決議を行った。翌48年、**38**がイスラエルの建国を宣言すると、これに反対するアラブ諸国との間に戦争がおこった。

問5 **36**に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イギリス            ② フランス            ③ オランダ            ④ ベルギー

問6 **37**、**38**に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① スラブ人            ② トルコ人            ③ クルド人  
④ アラブ人            ⑤ ベルシア人            ⑥ ユダヤ人

問7 下線部 (a) のアラブ連盟に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**39**

- ① カイロで開かれたパン＝アラブ会議で成立した。  
② 1970年代まではアラブ民族運動の中心となった。  
③ エジプト・シリア・イラン・イラク・レバノン・イエメン・サウジアラビアの7カ国で結成された。  
④ イラン＝イラク戦争や湾岸戦争では機能不全におちいった。

問8 下線部 (b) の国際連合に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**40**

- ① 「連合国」の名前をそのまま使用した。  
② 経済制裁に加えて軍事的手段の行使も可能にした。  
③ 「冷戦」終結後は、地域紛争や内戦への対応がおもな課題となった。  
④ 永世中立国であるスイスは加盟していない。

# 3K 世界史

2月5日

(解答番号  ～ )

I 南アジアの古代文明に関する次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～問10)に答えよ。

A 南アジア最古の文明は、前2600年頃におこった青銅器時代の都市文明で、系と考えられる  
(a)インダス文明である。インダス川流域の(b)モエンジョ＝ダーロやハラッパーを代表とする同文明の遺跡はすぐれた都市計画にもとづいてつくり、沐浴場や穀物蔵なども備えた煉瓦造りの都市遺跡であり、南アジア西北部の広い範囲に分布している。遺跡からは、印章やろくろでつくられたが発見されている。のちの(c)ヒンドゥー教の主神であるシヴァ神の原型とみられる像や牛の像などもみつまっている。

出典：「詳説世界史」 山川出版社 2024年

問1 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ベリシテ                      ② ツングース                      ③ インド                      ④ ドラヴィダ

問2 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 彩文土器                      ② 青銅仮面                      ③ 黒陶                      ④ 彩色紡錘

問3 下線部(a)のインダス文明に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① インダス川の中・下流域を中心に成立した。  
② 住宅や沐浴場は同一規格の焼煉瓦でつくられた。  
③ エジプトと盛んな交易をおこなった。  
④ インダス文字は未解読である。

問4 下線部(b)のモエンジョ＝ダーロに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 名称は「死人の丘」の意味である。  
② インダス川中流域、現パキスタン領パンジャーブ地方にある。  
③ 1922年に発見されたインダス文明の代表的遺跡である。  
④ 城塞と市街地から構成されている。

問5 下線部(c)のヒンドゥー教に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 特定の開祖をもたない。  
② 仏教・ジャイナ教に肯定されたヴェーダの権威を確立した。  
③ 先住民の土着信仰のパラモン教への吸収・融合によって成立した。  
④ 冠婚葬祭などの日常生活全体に関与する。

B (a)アーリヤ人は自然神を崇拝し、様々な祭祀をとりおこなった。それらの宗教的な知識をおさめたインド最古の文献群は **6** と呼ばれた。そのうち、賛歌集の **7** からは、この時期の多神教的な世界観を知ることができる。農耕社会への移行で生産に余裕が生じると、王侯・武士や司祭など、生産に従事しない階層が生まれた。こうした過程で4つの身分に人々は分けられるとする(b)ヴァルナ制と呼ばれる身分的上下観念が生まれた。さらに(c)ジャーティ(カースト)集団が多数生まれてきた。

出典：「詳説世界史」 山川出版社 2024年

問6 **6** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ダルマ                      ② イコン                      ③ ウパニシャッド                      ④ ヴェーダ

問7 **7** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 『リグ＝ヴェーダ』                      ② 『マハーバータ』                      ③ 『シャクンタラー』                      ④ 『ラーマーヤナ』

問8 下線部(a)のアーリヤ人に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**8**

- ① インド西北部から中央アジアに進出した。  
② 戦車を活用して先住民を圧迫・征服した。  
③ 氏族制の父系社会であった。  
④ インド＝ヨーロッパ語系民族で遊牧生活を送っていた。

問9 下線部(b)のヴァルナに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**9**

- ① 「種姓」と訳されるが、もとは「色」という意味の語である。  
② アーリヤ人と先住民との肌の色の違いから、人間集団を区別・編成する際に利用した。  
③ 1950年の憲法で出生による差別は禁止された。  
④ グプタ朝期以降、バラモン・クシャトリヤ・ヴァイシャの3つとなった。

問10 下線部(c)のジャーティ(カースト)に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**10**

- ① インド社会における身分制度を指す。  
② ジャーティは「生まれ」を意味する語である。  
③ 世襲的な職業ごとの集団のことである。  
④ ジャーティの制約は結婚には関係していない。

(次の頁にも設問があります)

II 宗教改革に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問9）に答えよ。

A 16世紀初めにメディチ家出身の教皇は、サン＝ピエトロ大聖堂をルネサンス様式に改築する資金を得るために [11] を売り出した。これに対して、(a)ルターは、1517年に [12] で異議を唱え、大きな反響を呼んだ。

16世紀は、ドイツ以外でも宗教改革が試みられ、これらの人々はルター派とあわせて(b)プロテスタントと総称されるようになった。スイスでは、ルターの影響を受けた [13] が、チューリヒで聖書に基づいた信仰を説いた。さらにフランス出身の [14] がジュネーブで指導をおこない、長老主義を確立した。

問1 [11] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 法幣                      ② 特許状                      ③ 贖宥状                      ④ 荘園

問2 [12] に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「ドイツ国民に告ぐ」                      ② 「九十五カ条の論題」  
③ 「二十一カ条の要求」                      ④ 「万人の万人に対する闘い」

問3 [13]、[14] に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① マッキンリー                      ② ツヴィングリ                      ③ カルヴァン  
④ ホイットマン                      ⑤ ブルードン                      ⑥ トスカネリ

問4 下線部 (a) のルターに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

15

- ① ドイツの宗教改革を指導した修道士である。  
② ケンブリッジ大学神学教授として教鞭をとった。  
③ 「人は信仰のみによって救われる」という真理を悟った。  
④ 主著に『キリスト者の自由』がある。

問5 下線部 (b) のプロテスタントに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

16

- ① カトリック教会から分離した、教皇権を中心とした宗派である。  
② ルター派の諸侯が「抗議文」を提出したことに由来する。  
③ 日本の俗称では新教と呼ばれる。  
④ 明治維新後に日本に伝来した。

B カトリック改革のうち、もっとも影響力をもったのが、17 やザビエルが結成した(a)イエズス会の活動であった。各地で積極的に活動した結果、南欧へのプロテスタントの浸透は阻止された。これらの宗教改革の結果、西欧のキリスト教世界は分裂した。(b)カトリック・プロテスタント両信徒の信仰心は強まり、16～17世紀には双方のあいだに迫害や宗教による内戦が生じた。

こうした社会的緊張の高まりのなかで(c)「魔女狩り」が盛んにおこなわれた地域もあった。

問6 17 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イグナティウス＝ロヨラ      ② トマス＝モア  
③ ブラノ＝カルピニ              ④ モンテ＝コルヴィノ

問7 下線部 (a) のイエズス会に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

18

- ① 中欧・東欧における再カトリック化は失敗した。  
② カトリック改革の旗手となった修道会である。  
③ バリで創設され、1540年に教皇から認可された。  
④ 海外伝道を積極的に進めた。

問8 下線部 (b) のカトリックに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

19

- ① ギリシア語の「普遍的」を意味するカトリコスに由来する。  
② 『キリスト教綱要』は福音主義にもとづいた、カトリックの基本書である。  
③ テオドシウス帝が国教化した。  
④ ニケーア公会議以降、アタナシウス派が称した。

問9 下線部 (c) の「魔女狩り」に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

20

- ① 「魔女」とは、悪魔と契約して魔力を得て個人や社会に災いをなす人間とされた。  
② カトリック・プロテスタント両派で行われた。  
③ 男性を含む数万人の人々が処刑された。  
④ 陰陽五行説の普及と共に沈静化した。

(次の頁にも設問があります)

Ⅲ イギリス議会政治の成立に関する次の文章を読み、下の問い（問1～問9）に答えよ。

(a)クロムウェルの死後、1660年に **21** が国王として迎えられた。その後、専制的な姿勢をとって議会と対立した。議会はこれに対抗して73年に **22** を制定して官吏を国教徒に限定し、79年の **23** により市民の自由を保障した。

**21** の弟で王位を継いだジェームズ2世はカトリックと(b)絶対王政の復活につとめたので、1688年に(c)トーリー党とホイッグ党の両党派はオランダ総督のウィレム3世を招いた。翌89年、ウィレム3世夫妻は、議会在がまとめた権利の宣言を受け入れて、ウィリアム3世と **24** として、ともに王位についた。

**24** の妹である(d)アン女王の死後、遠縁にあたる(e)ジョージ1世が国王として迎えられた。1721年には **25** が首相となり、責任内閣制が形成された。

問1 **21** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① チャールズ1世      ② チャールズ2世
- ③ ヘンリ2世          ④ ウィリアム1世

問2 **22**、**23** に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① 寛容法                  ② 教育法                  ③ 審査法
- ④ 市民法                  ⑤ 統一法                  ⑥ 人身保護法

問3 **24** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ヴィクトリア女王      ② エリザベス1世      ③ メアリ1世      ④ メアリ2世

問4 **25** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ジェンナー              ② ホップズ
- ③ ハーヴェー              ④ ウォルポール

問5 下線部 (a) のクロムウェルに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**26**

- ① ネーズビーの戦いなどで王党派に圧勝した。
- ② 議会派分裂後は独立派の指導者として活躍した。
- ③ 長老派を議会から追放後、国王を処刑して共和政を開いた。
- ④ 短期議会を解散して護国卿に就任し、軍事独裁を開始した。

問6 下線部 (b) の絶対王政に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**27**

- ① 啓蒙思想は絶対王政を正当化し、臣民の絶対的服従を求める理論的根拠となった。
- ② 絶対王政期になると、平時でも軍隊が常置された。
- ③ 国民を身分制的・社团的な階層秩序に編成して統治するという特徴をもっていた。
- ④ ヨーロッパでは絶対王政期に官僚制が成立した。

問7 下線部 (c) のトーリ党とホイッグ党に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものの一つ選べ。

28

- ① トーリ党は1830年頃から自由党と呼ばれるようになった。
- ② ホイッグ党は19世紀半ば急進派と合流した。
- ③ トーリ党は非国教徒や商工業者を支持者とした。
- ④ ホイッグ党は国教会を擁護し地主階級の利害を代表した。

問8 下線部 (d) のアン女王に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

29

- ① プロテスタントを信仰し名誉革命では義兄ウィレムの側に立った。
- ② スコットランドとの合同を果たしてグレートブリテン王国を成立させた。
- ③ アン女王の死でウィンザー朝は断絶した。
- ④ アン女王戦争の明確な勝敗はつかなかったが、ユトレヒト条約でイギリスはアカディア・ニューファンドランド・ハドソン湾地域を獲得した。

問9 下線部 (e) のジョージ1世に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

30

- ① ハノーヴァー朝を開いた。
- ② ドイツからまねかれ即位した。
- ③ 閣僚に国政を任せたことから議院内閣制の確立と発展につながった。
- ④ ジェームズ1世の外孫ゾフィーと結婚した。

(次の頁にも設問があります)

IV 西アジア地域の変容に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問9）に答えよ。

A 19世紀に入ると、オスマン帝国領内の諸地域や民族の自立の動きが高まった。属州のエジプトでは、ナポレオンの遠征軍が撤退した後の混乱期に、オスマン帝国の軍人 **31** が総督となった。**31** は (a)ワッハーブ運動や(b)ギリシア独立運動の鎮定に出兵し、その見返りにシリアの領有を求めた。しかし、それが拒否されると帝国と戦い軍事力で圧倒した ((c)エジプト＝トルコ戦争)。これに対して、エジプトの強大化を望まない列強が介入し、1840年の **32** 会議で **31** に認められたのはエジプト・スーダンの総督職の世襲権のみであった。

問1 **31** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ムスタファ＝ケマル            ② ムハンマド＝アリー  
③ ムハンマド＝アブドゥフ    ④ ムハンマド＝アフマド

問2 **32** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① バリ                            ② ロンドン                    ③ ウィーン                    ④ フランクフルト

問3 下線部 (a) のワッハーブ運動に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**33**

- ① 18世紀にイブン＝アブドゥル＝ワッハーブが始めた。  
② 神秘主義やシーア派と協力し、イスラーム教の原点回帰をめざす改革運動である  
③ ワッハーブ王国を立てて、メッカ・メディナを占領したが、王国は興亡を繰り返した。  
④ 運動はサウジアラビア王国に受け継がれた。

問4 下線部 (b) のギリシア独立運動に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なもの一つ選べ。

**34**

- ① イギリス・フランス・ロシアがギリシアを当初から支援した。  
② ナヴァリノの海戦でオスマン帝国が列強に敗れた。  
③ オスマン帝国はロンドン会議でギリシアの独立を認めた。  
④ イギリス・フランス・ロシアがアドリアノーブル条約でギリシアの独立を承認した。

問5 下線部 (c) のエジプト＝トルコ戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

**35**

- ① 第1次戦争ではエジプトはシリアを占領した。  
② 第1次戦争ではエジプトはロシアの支援を受けた。  
③ 第2次戦争ではエジプトはフランスの支援を受けた。  
④ 第2次戦争ではオスマン帝国のマフムト2世がエジプトを攻撃した。

B イランでは、朝が支配下のアフガン人の反乱によって崩壊したあと、18世紀末にテヘランを首都とする朝がおこった。しかし、朝は南進してきたロシアとの戦いに敗れ、(a)トルコマンチャーイ条約を結んだ。19世紀半ばには農民や商人職人などからなる教徒が朝の専制に対して各地で蜂起したが、政府軍によって鎮圧された。

アフガニスタンでは、19世紀に入るとロシアが中央アジアに進出してアフガニスタンに迫ったことを契機に、(b)第1次・第2次アフガン戦争がおこった。

問6 、に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① セルジューク      ② マムルーク      ③ ホラズム＝シャー  
④ サファヴィー      ⑤ ガージャール      ⑥ パフレヴィー

問7 に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① シク      ② パープ      ③ パハーイー      ④ マニ

問8 下線部 (a) のトルコマンチャーイ条約に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① イランの関税自主権は保たれた。  
② ロシアの治外法権を認めた。  
③ ロシアに南コーカサスの領土を割譲した。  
④ 以降、イランが列強から干渉されるようになった。

問9 下線部 (b) の第1次・第2次アフガン戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 第1次・第2次アフガン戦争はいずれもアフガニスタンとイギリスの戦争である。  
② イギリスは植民地を守るために第1次アフガン戦争をおこした。  
③ 第1次アフガン戦争後、アフガニスタンはイギリスの保護国となった。  
④ 第2次アフガン戦争後、ロシアは英露協商を結んでイギリスと和解した。

# 4K 世界史

3月3日

(解答番号  ～ )

I イラン諸国家の興亡とイラン文明に関する次の文章を読み、下の問い(問1～問10)に答えよ。

前6世紀半ば、イランではペルシア人の  が王位に即き、(a)アケメネス朝を建国した。この王朝はアッシリア王国以来のオリエント再統一を達成したが、前330年にマケドニアの(b)アレクサンドロス大王によって滅ぼされた。アレクサンドロス大王の死後、イランを含む西アジアには  が成立したが、前3世紀半ばには遊牧イラン人の族長  がカスピ海東南に(c)パルティアを建国し、イラン・イラク地方に領土を拡大した。しかし、ローマがシリア方面に進出すると、パルティアはローマとの抗争によって衰え始め、224年に(d)ササン朝によって滅ぼされた。ササン朝は都  を中心に東西交易の利益を背景として繁栄したが、642年の  の戦いでイスラーム勢力に敗れまもなく滅亡した。この間イランではヘレニズム文化の影響を受けた(e)独自の文化が発達し、それらは中央アジアを経由して中国などにも影響を与えた。

問1  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ダレイオス1世                      ② アルダシール1世  
③ ネブカドネザル2世                ④ キュロス2世

問2  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① セレウコス朝                        ② アンティゴノス朝  
③ プトレマイオス朝                    ④ サータヴァーハナ朝

問3  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アッティラ                          ② アルサケス  
③ オドアケル                         ④ チャンドラグプタ

問4  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① スサ                                  ② バビロン                              ③ クテシフォン                        ④ バグダード

問5  に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アルベラ                            ② タラス河畔                            ③ ニハーヴァンド                        ④ イッソス

問6 下線部 (a) のアケメネス朝に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

6

- ① 新バビロニアを滅ぼしてユダヤ人をバビロン捕囚から解放した。
- ② フェニキア人の海上交易を保護して、財政基盤を固めた。
- ③ 最盛期の王は新都ベルセポリスを建設した。
- ④ サトラップは「王の目」「王の耳」と呼ばれ、各州を巡察した。

問7 下線部 (b) のアレクサンドロス大王に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

7

- ① プラトンに学んだ。
- ② コリントス（ヘラス）同盟を結成した。
- ③ オリент各地にギリシア風の都市を築いた。
- ④ ガンジス川流域まで遠征した。

問8 下線部 (c) のバルティアに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

8

- ① ゴロアスター教を国教とした。
- ② ローマのクラッススを戦死させた。
- ③ 前漢の張騫が通過した。
- ④ 中国名は大月氏である。

問9 下線部 (d) のササン朝に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

9

- ① マニ教を弾圧した。
- ② ローマのヴァレリアヌス帝を捕虜とした。
- ③ 東ローマ帝国（ビザンツ帝国）と戦い、和平を結んだ。
- ④ エフタルと結び突厥を攻撃した。

問10 下線部 (e) の独自の文化に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

10

- ① 日本の天平文化に影響を与えた。
- ② 精巧なガラス器やイコンが製作された。
- ③ ワヤンと呼ばれる影絵芝居が生まれた。
- ④ 動物文様をもつ馬具や武具を特徴とする。

(次の頁にも設問があります)

II オスマン帝国とサファヴィー朝に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問8）に答えよ。

A 14世紀初め頃、トルコ人はアナトリア西部にオスマンを始祖とする国家を建設した。この帝国は、の時代にコンスタンティノープルを陥落させてビザンツ帝国を滅ぼし、の時代には神聖ローマ帝国の都ウィーンを包囲するなど、(a)戦争によって領土を拡大してヨーロッパ諸国に脅威を与えた。また、はマムルーク朝を滅ぼしてメッカ・メディナの保護権を獲得し、スンナ派の盟主としての地位を確立した。帝国の統治下では(b)多様な民族を支配するための社会のしくみが整備された。

問1 ～に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑧のうちからそれぞれ一つ選べ。

- ① スレイマン1世    ② バヤジット1世    ③ ムラト1世    ④ ムラト2世  
⑤ メフメト2世    ⑥ マフムト2世    ⑦ セリム1世    ⑧ セリム2世

問2 下線部 (a) のオスマン帝国の戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

- ① ニコポリスの戦いでハンガリー王を破った。  
② アンカラの戦いでティムールを破った。  
③ レバントの海戦でスペインやヴェネツィアの艦隊を破った。  
④ モハーチの戦いに勝利し、バグダードを獲得した。

問3 下線部 (b) の多様な民族を支配するための社会のしくみに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

- ① 支配地域のキリスト教徒から人材を登用し、「スルタンの奴隷」として厚遇した。  
② 軍人たちによる徴税請負制が実施された。  
③ キリスト教徒やユダヤ教徒は、ティマールと呼ばれる宗教共同体を組織した。  
④ 都市の商工業者たちは、宗教の区別をこえて組合（エスナーフ）を構成した。

B 16世紀初め、イランでは神秘主義教団の教主イスマーイール1世が騎馬軍団を率いて領土を拡大し、(a)サファヴィー朝を建国した。16世紀後半に即位した**(b)アッバース1世**は、イラン中部の(c)イスファハーンを新たな首都とし、その中心には現在 **16** と呼ばれる壮麗な宗教施設が建造された。当時のイスファハーンは国際商業都市としても繁栄し、イラン産の **17** は特産品として高値で取引された。

問4 **16** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 岩のドーム            ② イマームのモスク            ③ アズハル学院            ④ タージ=マハル

問5 **17** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 綿布                    ② 香辛料                    ③ コーヒー                    ④ 絨毯

問6 下線部 (a) のサファヴィー朝に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

**18**

- ① 君主は「ツァーリ」を称した。  
② 建国当初はバグダードを首都とした。  
③ 穏健な十二イマーム派を国教とした。  
④ ウズベク人の侵入により滅亡した。

問7 下線部 (b) のアッバース1世に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**19**

- ① オランダ人からペルシア湾口のホルムズ島を奪回した。  
② 軍政改革を行い、銃兵隊や砲兵隊を組織した。  
③ オスマン帝国から一時的にイラク地方を回復した。  
④ サファヴィー朝の最盛期を現出した。

問8 下線部 (c) のイスファハーンを支配した世界史上の国家に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**20**

- ① ティムール朝            ② セルジューク朝  
③ ムガル帝国            ④ イル=ハン国 (フレグ=ウルス)

(次の頁にも設問があります)

Ⅲ アメリカ合衆国の発展に関する次の文章を読み、下の問い（問1～問10）に答えよ。

1783年の **21** 条約でイギリスからの独立を達成したアメリカ合衆国は、独立直後は北米大陸の東部のみを領土としたが、西漸運動によって西部への(a)領土拡大と開拓を進めていった。この運動の中で西部出身の初の大統領となった **22** は、土地の売却に応じない先住民を新たに設けた保留地へ強制移住させる政策をとった。こうした領土の拡大は奴隷制をめぐる南北の対立に発展し、1820年には南北間で **23** による妥協がはかられた。さらに、19世紀半ばには作家の **24** が小説『アンクル＝トムの小屋』を発表し、奴隷解放運動高揚に影響を与えた。しかし、産業構造が異なる南北は奴隷制以外の問題でも (b)主張が対立しており、1860年の大統領選挙で(c)リンカンが当選すると、翌61年に南部諸州がアメリカ連合国（南部連合）を発足させて合衆国からの分離独立を宣言したため、両者の間で(d)南北戦争が勃発した。最後は北軍が南部の首都 **25** を占領して南部を降伏させ、合衆国は再統一された。(e)戦後のアメリカ合衆国は、広大な国土と天然資源を背景に重工業を発展させ、19世紀末にはイギリス・ドイツをしのご世界最大の工業国となった。

問1 **21** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ロンドン                      ② ベルリン                      ③ パリ                              ④ ユトレヒト

問2 **22** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ジャクソン                      ② トマス＝ジェファソン  
③ モンロー                          ④ ウィルソン

問3 **23** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ジム＝クロウ法                  ② カンザス・ネブラスカ法  
③ ミズーリ協定                      ④ プレトン＝ウッズ協定

問4 **24** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ホイットニー                      ② ハイネ                              ③ イブセン                          ④ ストウ

問5 **25** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ダラス                              ② ニューオーリンズ  
③ ワシントン                          ④ リッチモンド

問6 下線部 (a) の領土拡大に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

26

- ① スペインからルイジアナを購入した。  
② ロシアからアラスカを購入した。  
③ フランスからフロリダを買収した。  
④ メキシコとの戦争に勝利し、テキサスを獲得した。

問7 下線部 (b) の南北の主張の対立に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものの一つ選べ。

27

- ① 北部は、イギリスの工業製品に対抗するため保護関税政策を求めた。
- ② 北部は、市場の統一を求め中央政府の権力を重視する中央集権主義を主張した。
- ③ 南部は、イギリスへ原料の綿花を輸出するため自由貿易をと考えた。
- ④ 南部は、奴隷制存続のため州政府の権限を強化する連邦主義を主張した。

問8 下線部 (c) のリンカンに関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

28

- ① 熱心な奴隷解放論者として、南北戦争中に奴隷解放宣言を発した。
- ② ホームステッド法を定めて西部諸州の開拓農民の支持を集めた。
- ③ ゲティスバーグの戦い後、アメリカ民主主義を象徴する演説を行った。
- ④ 共和党の大統領として活躍したが、南北戦争後に南部人に暗殺された。

問9 下線部 (d) の南北戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なもの一つ選べ。

29

- ① 一貫して人口や物力に勝る北軍の優位に戦争が進んだ。
- ② アメリカの戦争史上最多の死者を出した。
- ③ 南軍のグラント将軍が北軍のリー将軍に降伏した。
- ④ この戦争は南部の立場から「内戦 (Civil War)」と呼ばれる。

問10 下線部 (e) の戦後のアメリカ合衆国に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないもの一つ選べ。

30

- ① 憲法修正第13条によって正式に奴隷制が廃止された。
- ② 奴隷解放後、多くの黒人は貧しいながらも自営農民として生計を立てた。
- ③ アイルランドや中国からの移民労働者を動員し、大陸横断鉄道を開通させた。
- ④ 1890年代に、フロンティアの消滅が宣言された。

(次の頁にも設問があります)

IV 第二次世界大戦に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～問10）に答えよ。

A ヒトラーは、「民族自決」を掲げて1938年にオーストリアを併合すると、同年、チェコスロヴァキアに **31** 地方の割譲を要求した。これに対し(a)ミュンヘン会談が開かれてその問題が討議され、一応の決着をみた。しかしヒトラーはこれに満足せず勢力を拡大し、こうした状況をみたイタリアも39年4月に **32** を併合した。イギリスやフランスに不信感を強めたソ連は、ドイツと(b)不可侵条約を結んで世界に衝撃を与えると、その直後、ドイツ軍がポーランドに侵攻し、(c)第二次世界大戦が始まった。

問1 **31** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ザール                      ② ラインラント                      ③ ズデーテン                      ④ ベッサラビア

問2 **32** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アルバニア                      ② エチオピア                      ③ アルジェリア                      ④ リビア

問3 下線部 (a) のミュンヘン会談に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

**33**

- ① イギリス・フランス・ドイツ・ソ連が参加した。  
② イギリスのチャーチルとフランスのダラディエは宥和政策をとった。  
③ 会談の直後、ヒトラー率いるドイツは国際連盟を脱退した。  
④ 会談のあと、ヒトラーはチェコスロヴァキアを解体した。

問4 下線部 (b) の不可侵条約に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**34**

- ① ソ連のモスクワで調印された。  
② バルト3国やスカンディナヴィア半島全域における勢力範囲を定めた。  
③ 同盟の背景にはヒトラーが両面戦争を回避しようとしたことがある。  
④ この条約の締結後、イギリスはポーランドと安全保障条約を結んだ。

問5 下線部 (c) の第二次世界大戦に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当でないものを一つ選べ。

**35**

- ① ソ連は、スウェーデンに侵攻したことを理由に国際連盟を除名された。  
② 南フランスのヴィシーにはベタンを首班とする親独政府が成立した。  
③ 独ソ戦開始後、ソ連はスターリングラードの戦いを機に反撃に転じた。  
④ 連合軍のシチリア上陸後、イタリアのバドリオ政権が無条件降伏した。

B アジアでは、日中戦争で国力を消耗した日本がフランス領の **36** へ軍を進めた。この地域に利権をもつ欧米列強がこれを牽制するため日本への **37** の禁輸を決定すると、日本はハワイの真珠湾にある米海軍基地を攻撃して合衆国に宣戦し、(a)太平洋戦争に突入した。しかし日本はアメリカ合衆国の圧倒的国力の前に太平洋地域で敗退を重ねた。45年8月には **38** 会談での取り決めに基づいて(b)ソ連が対日宣戦すると、状況はさらに悪化し、同月14日、日本は無条件降伏を決定した。

問6 **36** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ビルマ                      ② フィリピン                      ③ ベトナム                      ④ インドネシア

問7 **37** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 米                              ② ゴム                              ③ 鉄鋼                              ④ 石油

問8 **38** に当てはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カイロ                      ② ヤルタ                      ③ テヘラン                      ④ ポツダム

問9 下線部 (a) の太平洋戦争に関して述べた次の文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。

**39**

- ① 太平洋戦争開始直後、日本はソ連と日ソ中立条約を結んだ。  
② 大戦中、日本は朝鮮でのみ皇民化政策を進め、徴兵制を実施した。  
③ 日本後退の転機となったのは、ミッドウェー海戦での大敗であった。  
④ この時、アメリカに対して宣戦布告したのは枢軸国のうち日本のみであった。

問10 下線部 (b) のソ連対日宣戦を含む出来事を、起こった順に並べた場合、その配列として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**40**

- ① ソ連の対日宣戦    —    広島への原爆投下    —    長崎への原爆投下  
② 広島への原爆投下    —    長崎への原爆投下    —    ソ連の対日宣戦  
③ 長崎への原爆投下    —    ソ連の対日宣戦    —    広島への原爆投下  
④ 広島への原爆投下    —    ソ連の対日宣戦    —    長崎への原爆投下